

＼現役高校生約800人に聞いた！バレンタインのトレンド／

バレンタインは海外流が現役高校生のトレンド！「男性から渡すのはアリ」が9割 高校生が選ぶ「NEXT チョコ」は「デコレーションでオリジナル感を出せる」がカギ

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村 吉弘）が提供する進路情報メディア『スタディサプリ進路』は、スタディサプリ編集部的高校生エディター&公式 LINE 登録者を対象に「バレンタイン」についてアンケートを実施致しました。また、こちらのアンケートの詳細は『スタディサプリ進路』内の「#高校生なう」でお知らせしています。

URL：<https://shingakunet.com/journal/fromsapuri/20230129000001/?vos=scrmot00034>

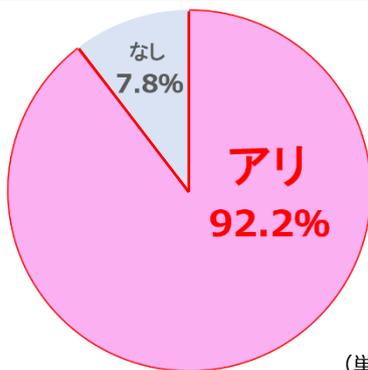
■バレンタインに男性が花束などをプレゼントする「海外流」は、9割超がアリ！

チョコレートに代わる「NEXT チョコ」は、デコレーションでオリジナル感を出せるスイーツが人気

バレンタインといえば、日本では女性が男性に、または友達同士でチョコレートを交換するのが一般的なイベント。そこで、現役高校生に、バレンタインに男性が花束などをプレゼントする「海外流」はどう思うかと聞いたところ、約9割がアリと回答。「逆バレンタインは斬新だし、ドラマみたいでキュンキュンするから」（高3女子/兵庫県）と海外ドラマのような展開に憧れる声や、「性別関係なく気持ちを伝えるのはすてきだと思う」（高3女子/千葉県）という率直な意見もありました。

また、バレンタインといえばチョコレートが定番でしたが、高校生にチョコレート以外で渡したり交換したいスイーツを聞くと、TOP5はデコレーションがしやすくオリジナル感を出せるスイーツがランクインしました。

Q.男性からバレンタインに何かを渡すのってアリ？ なし？



(単一回答/n=778)

■現役高校生が思う恋愛の「モテ要素」TOP5は

「内面の相性重視」の項目が多くランクイン

高校生同士の恋愛における「モテ要素」は何かと聞くと、TOP5のうち3つが内面に関する項目という結果となり、見た目に関するものよりも多くランクインしました。「お互い安心できる関係に憧れる」（高1男子/秋田県）、「性格が合うことが長く付き合う上で大切だと思うから」（高3女子/広島県）と、「安心」、「長く付き合う」というワードが多くみられ、現役高校生の恋愛への価値観が表れたランキングとなりました。

■編集長コメント

～「ジェンダーは関係ない！」な、現役高校生のバレンタイン事情～

違和感があるから淘汰するのではなく、「ワクワクする日」をみんなで作るイベントに！



『スタディサプリ進路』
編集長
仲井 美夏（なかい みか）

青春真っただ中にある高校生に「バレンタインはどんな日？」と調査すると、1位「友達とお菓子を交換する日」（43.6%）という結果に。そして「告白する予定はある？」と聞くと「しない派」が圧倒的多数（95.4%）となりました。（※データは高校生なうの記事参照）

その背景の一つには、現役高校生の「ジェンダー」への意識の高さも。上記の「海外流もあり」と回答した高校生たちの本音の中には、憧れの他に次のような声もありました。『「男だから～」や「女だから～」という時代じゃない』（高1男子/秋田県）、「女子だけがプレゼントするという固定観念は、良くないと思う」（高2女子/大阪府）、「バレンタインで女子が男子に渡すというような考え方は古い」（高3男子/神奈川県）と、今までの「女子が男子にアクションを起こす日」というイベントの捉え方には違和感を覚えているようでした。

とはいえ、この違和感によってただ淘汰するのではなく、カタチを自分流に変えているのがさすが現役高校生。先の「バレンタインはどんな日？」の問いに42.5%が「なんだかワクワクする日」と回答しており、今の大人たちが経験した青春とはまた違うカタチのすてきな青春を楽しんでいそうです。

<バレンタイン「NEXT チョコ」スイーツランキング>

順位	「NEXTチョコ」スイーツ TOP 5	割合
1	クッキー	56.6%
2	マカロン	32.9%
3	カップケーキ	26.5%
4	カヌレ	21.2%
5	ドーナツ	15.4%

(複数回答/n=778)

<高校生が思う恋愛の「モテ要素」ランキング>

順位	恋愛の「モテ要素」TOP 5	割合
1	一緒にいて居心地が良い	71.3%
2	性格が良い	70.4%
3	容姿が良い	66.1%
4	趣味や価値観が合う	62.7%
5	清潔感がある	51.3%

(複数回答/n=778)

【アンケート概要】

- 調査時期：2023年1月6日（金）～2023年1月10日（火）
- 調査方法：インターネットリサーチ
- 調査対象：全国高校生男女（『スタディサプリ進路』の高校生エディター／公式LINE登録者）
- 有効回答数：778人（男子：192人、女子：557人、性別を選択しなかった人：29人）
- 調査実施機関：株式会社リクルート

■『スタディサプリ進路』について

『スタディサプリ進路』は、1970年に創刊した『リクルート進学ブック』に始まり、2020年に50周年を迎えた、リクルートグループにおいて就職支援に次いで歴史の長い事業です。“「学びたい」「学んでよかった」がもっと増えていく世界の実現”をコンセプトに、変化が激しい社会の中で生徒が生き抜くために、「なりたい自分」と「自己実現できる学校」を発見し、「自分に合った進路選択の実現」を可能にするためのサービスを提供しています。高校3年間を通して、「自己理解」「職業観育成」「学びの内容理解」「学校研究」に対応するさまざまな教材ラインアップを無料で提供しています。

（詳細：<https://shingakunet.com/rnet/column/rikunabi/index.html?vos=conttwnowother00010>）

■“スタサプ編集部”について

全国3,000人以上の現役高校生からなる「スタサプ高校生エディター」と共に、高校ライフにフィットするコンテンツを作る編集部。進路や受験勉強のノウハウはもちろん、夜食レシピやメンタルを支える名言などの多様なコンテンツを、Webサイト『#高校生なう』、年8回発行の情報誌『スタサプ進学マガジン』、アプリ『スタディサプリ for SCHOOL』、会員向けメールマガジン、各種SNSで配信中。

なお、今回のアンケート結果をさらに詳しく分析した記事は『#高校生なう』の下記URLにて公開中。

<URL：<https://shingakunet.com/journal/fromsapuri/20230129000001/?vos=scrmot00034>>

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、マッチング&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>